2026年9月29日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
10,575万kW
10時30分、105,747 MW（10エリア同時刻合計）

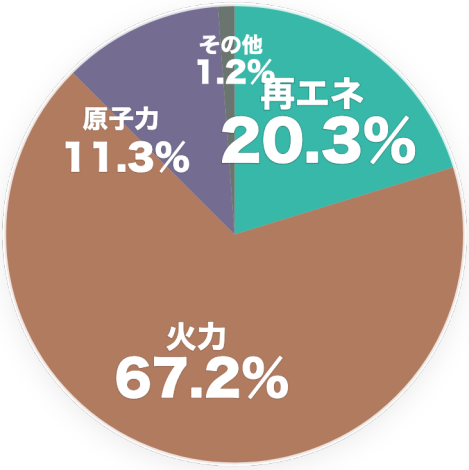
☀ 太陽光ピーク
1,255万kW
12時、12,554 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
284万kW
0時30分、2,843 MW

◇ 再エネ最大需要比
26.6%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
97.6 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
93.8 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 52.3%

41.3 GWh

出力抑制量

0.2 GWh

最大: 東北 0.2 GWh

揚水・蓄電の充電

23.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、9:30に3,344万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで52.3%でした。
- 出力抑制は東北。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**20.3%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**445 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,197 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**26.6%**	12時
出力抑制量	**0.2 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**23.5 GWh**	発電構成比には含めない

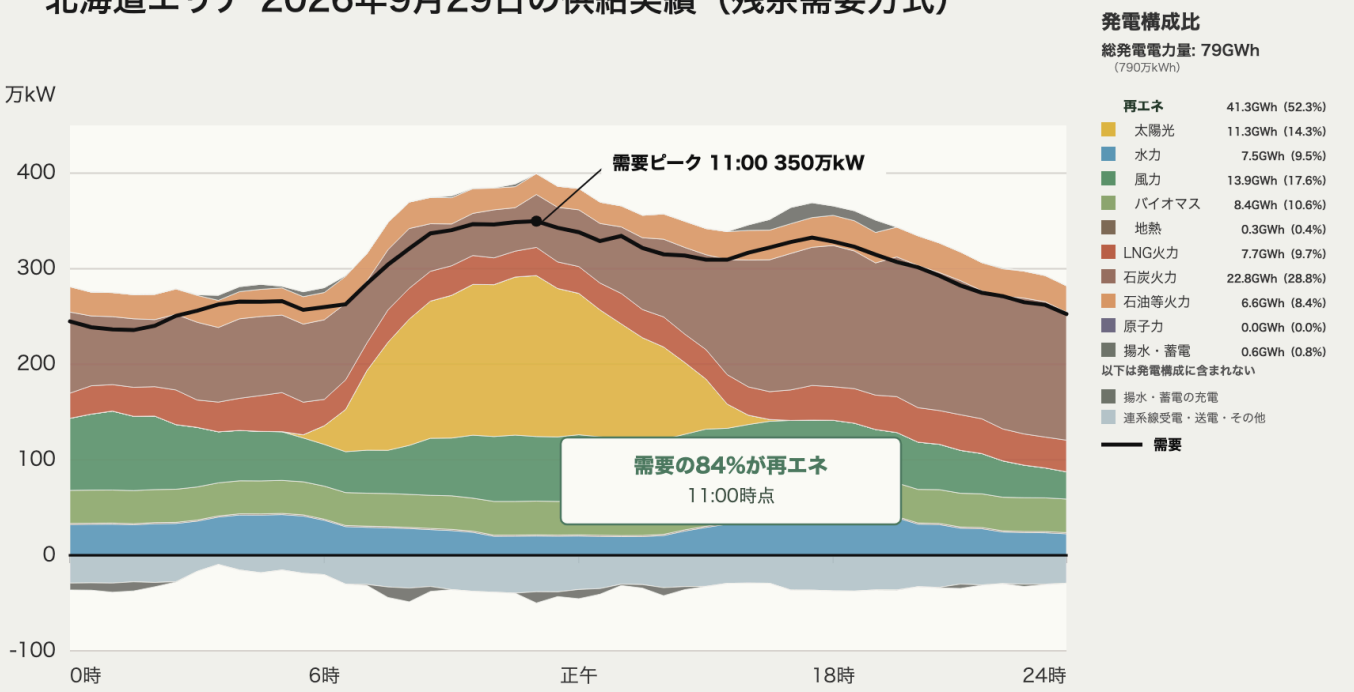
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**52.3%**	**41.3**	**0.0**	**送電 7.3**
東北	**31.6%**	**91.8**	**0.2**	**送電 93.8**
東京	**11.7%**	**70.1**	**0.0**	**受電 97.6**
中部	**23.3%**	**62.3**	**0.0**	**受電 82.5**
北陸	**34.0%**	**26.9**	**0.0**	**送電 10.4**
関西	**13.6%**	**46.3**	**0.0**	**受電 26.3**
中国	**14.3%**	**24.0**	**0.0**	**送電 19.0**
四国	**20.0%**	**19.4**	**0.0**	**送電 32.9**
九州	**24.1%**	**59.7**	**0.0**	**送電 18.6**
沖縄	**10.8%**	**3.2**	**0.0**	—

2026年9月29日の供給実績

北海道エリア

再エネ
41.3GWh
（発電電力量ベース52.3%）

北海道エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
79.0GWh

需要ピーク
11:00、350万kW

連系線・その他
7.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

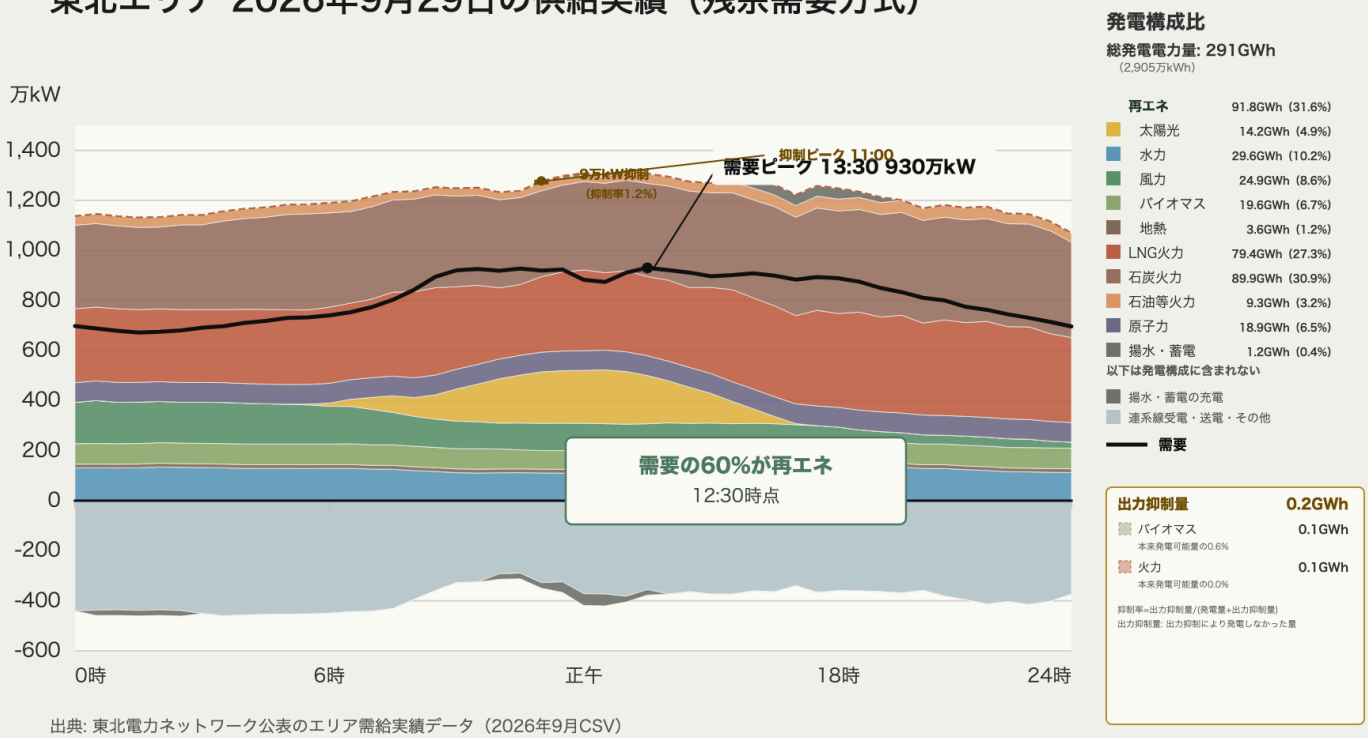
北海道は、太陽光ピーク168万kW、風力ピーク83万kWで、時間別の再エネ最大需要比は83.7%だった。

2026年9月29日の供給実績

東北エリア

再エネ
91.8GWh
（発電電力量ベース31.6%）

東北エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
290.5GWh

需要ピーク
13:30、930万kW

連系線・その他
93.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.8GWh

出力抑制
0.2GWh

概況

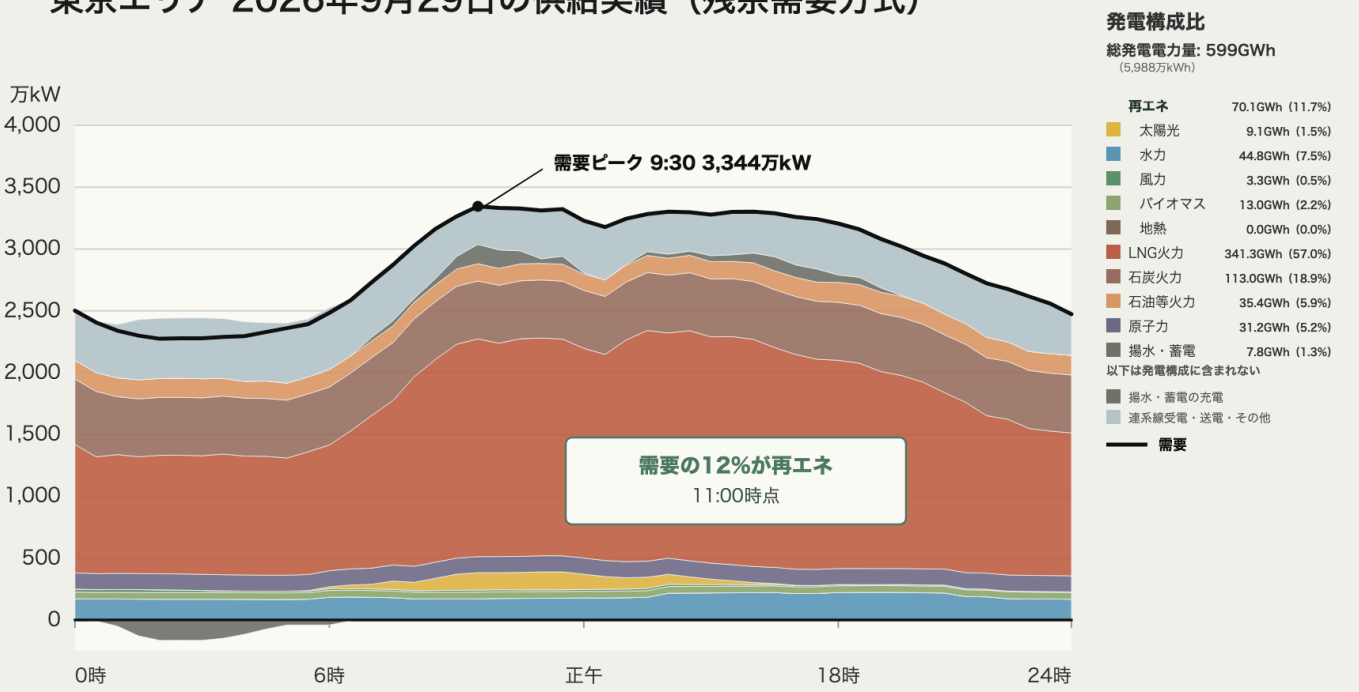
東北は、太陽光ピーク215万kW、風力ピーク172万kWで、時間別の再エネ最大需要比は59.8%だった。

2026年9月29日の供給実績

東京エリア

再エネ
70.1GWh
（発電電力量ベース11.7%）

東京エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
598.9GWh

需要ピーク
9:30、3,344万kW

連系線・その他
97.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
5.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

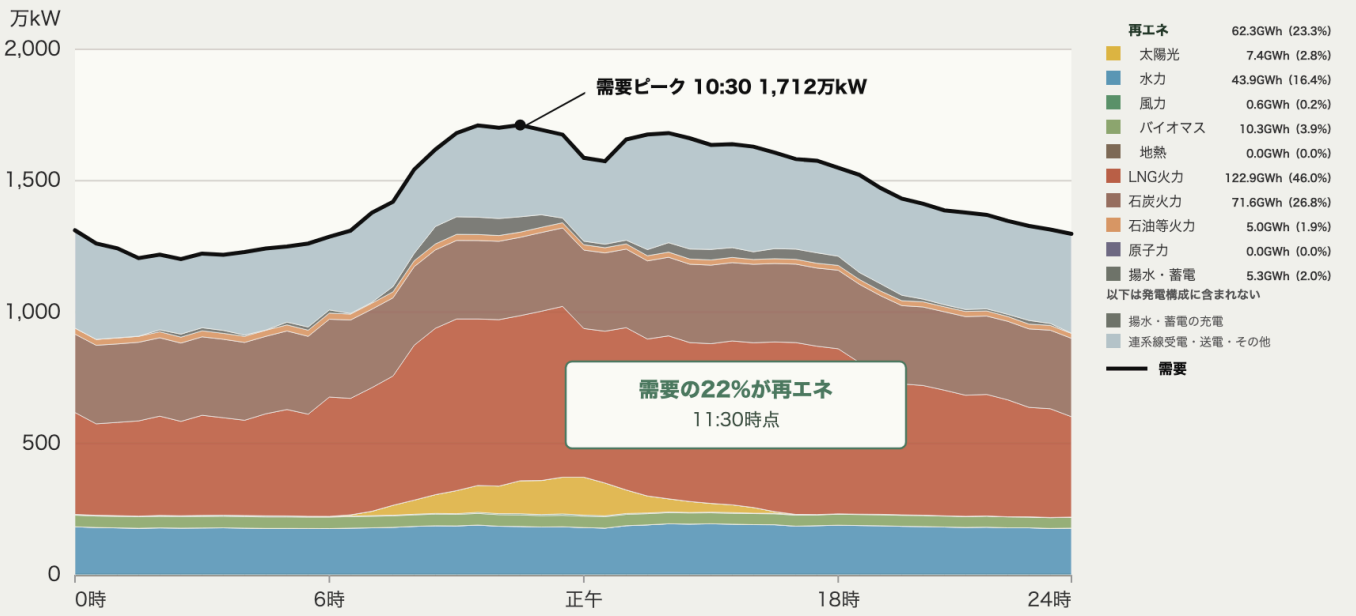
東京は、太陽光ピーク145万kW、風力ピーク25万kWで、時間別の再エネ最大需要比は11.7%だった。

2026年9月29日の供給実績

中部エリア

再エネ
62.3GWh
（発電電力量ベース23.3%）

中部エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
267.0GWh

需要ピーク
10:30、1,712万kW

連系線・その他
82.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

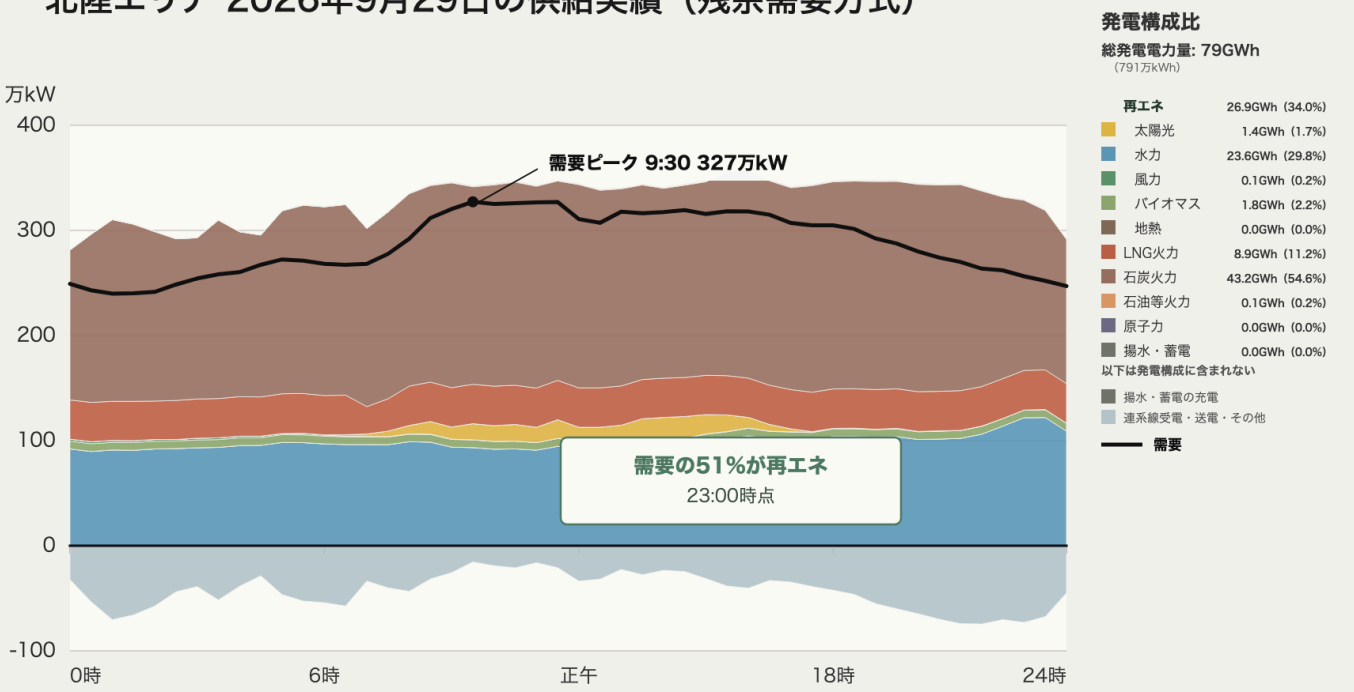
中部は、太陽光ピーク144万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.4%だった。

2026年9月29日の供給実績

北陸エリア

再エネ
26.9GWh
（発電電力量ベース34.0%）

北陸エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
79.1GWh

需要ピーク
9:30、327万kW

連系線・その他
10.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

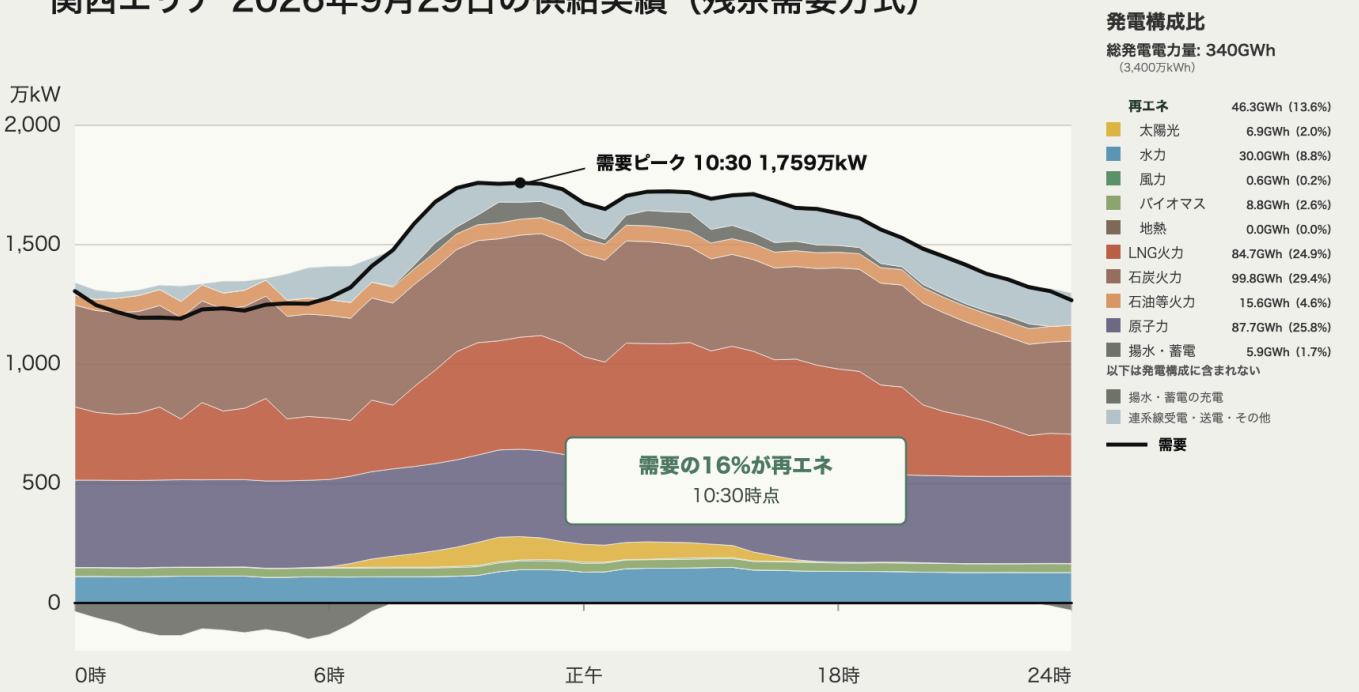
北陸は、太陽光ピーク21万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.4%だった。

2026年9月29日の供給実績

関西エリア

再エネ
46.3GWh
（発電電力量ベース13.6%）

関西エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
340.0GWh

需要ピーク
10:30、1,759万kW

連系線・その他
26.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

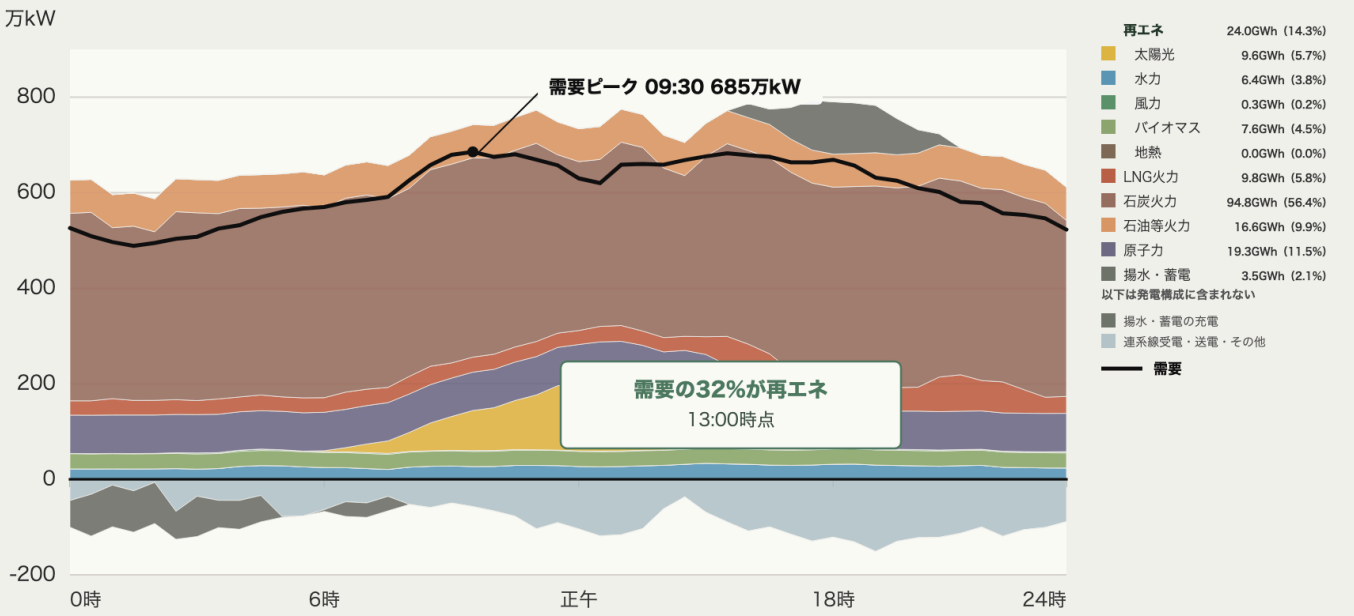
関西は、太陽光ピーク103万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は15.8%だった。

2026年9月29日の供給実績

中国エリア

再エネ
24.0GWh
（発電電力量ベース14.3%）

中国エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
168.0GWh

需要ピーク
09:30、685万kW

連系線・その他
19.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
4.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

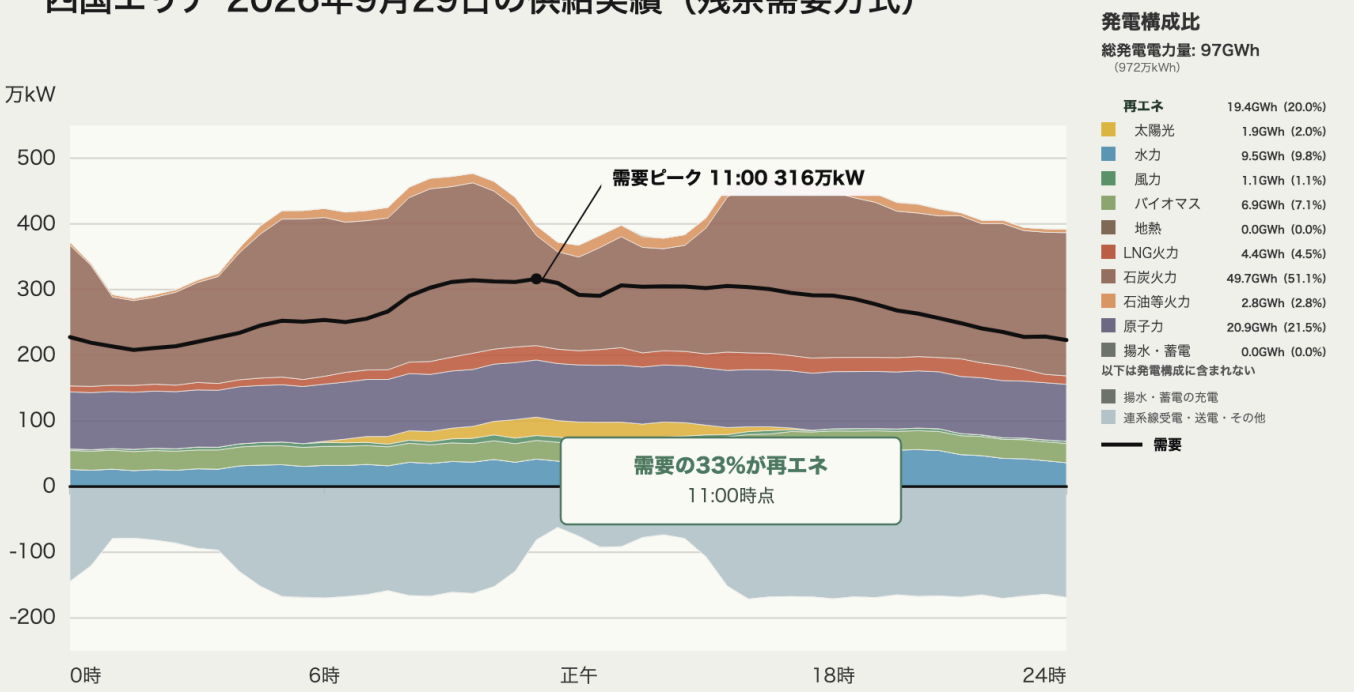
中国は、太陽光ピーク149万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.5%だった。

2026年9月29日の供給実績

四国エリア

再エネ
19.4GWh
（発電電力量ベース20.0%）

四国エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
97.2GWh

需要ピーク
11:00、316万kW

連系線・その他
32.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

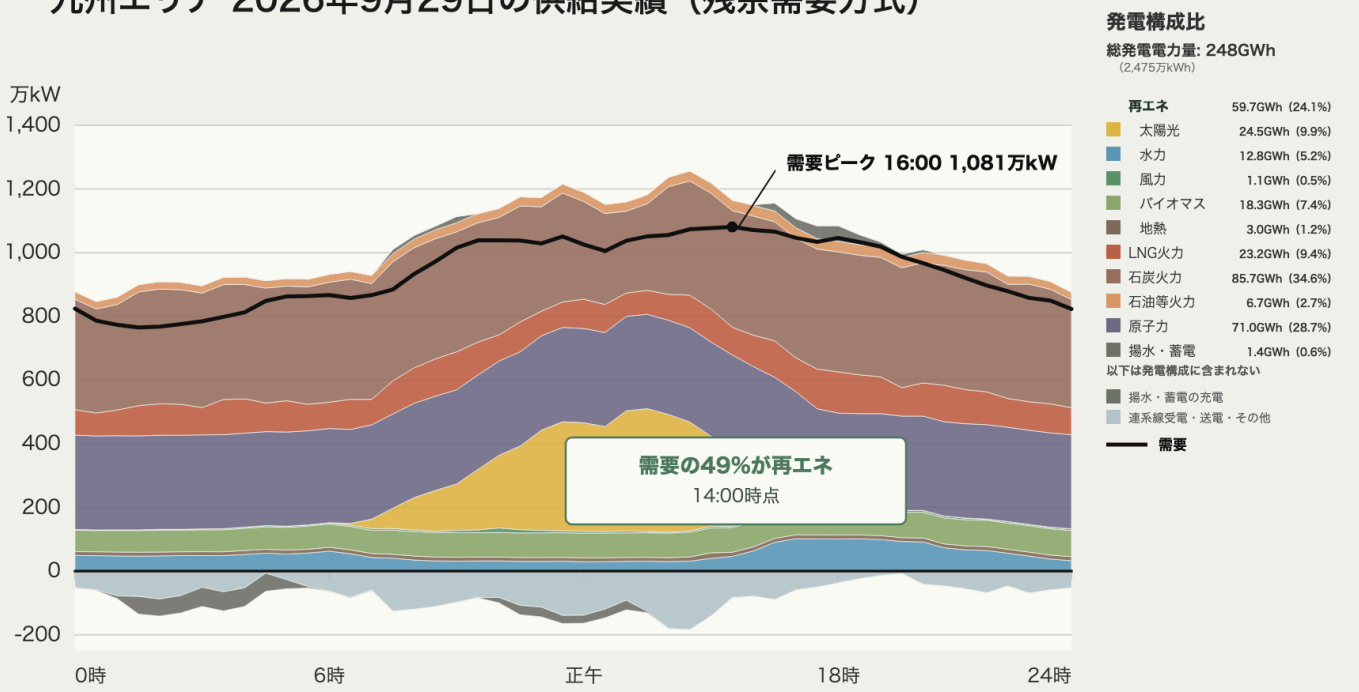
四国は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は34.3%だった。

2026年9月29日の供給実績

九州エリア

再エネ
59.7GWh
（発電電力量ベース24.1%）

九州エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
247.5GWh

需要ピーク
16:00、1,081万kW

連系線・その他
18.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
3.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

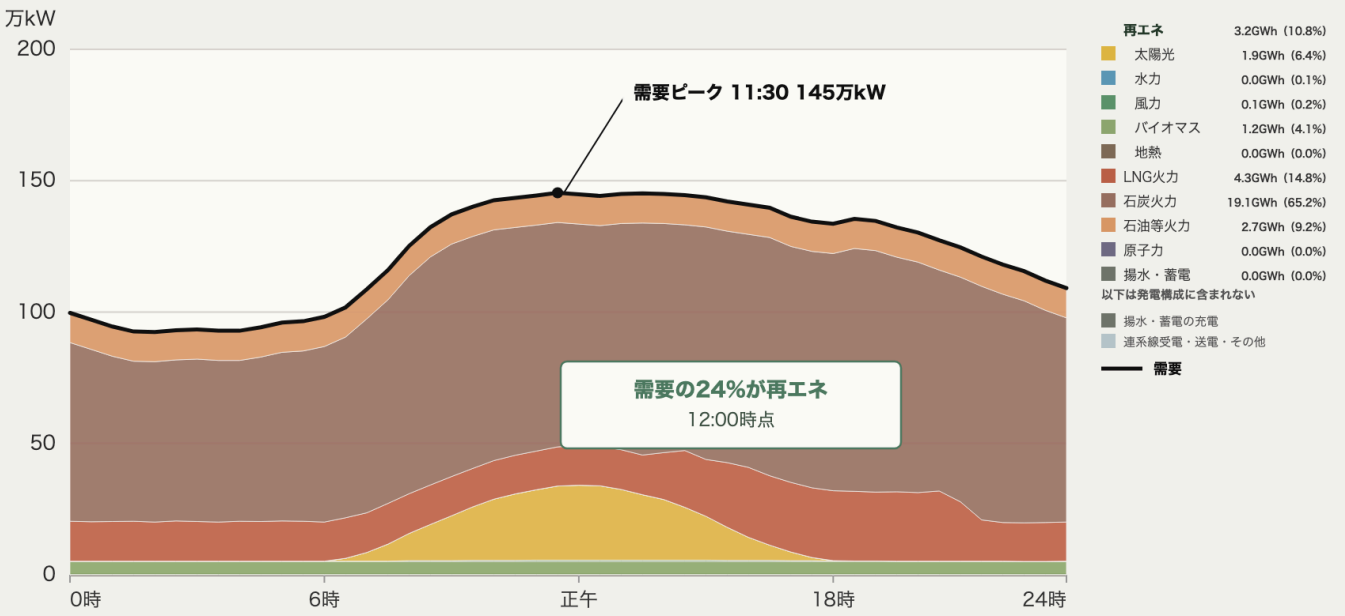
九州は、太陽光ピーク386万kW、風力ピーク14万kWで、時間別の再エネ最大需要比は48.6%だった。

2026年9月29日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.2GWh
（発電電力量ベース10.8%）

沖縄エリア 2026年9月29日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
29.4GWh

需要ピーク
11:30、145万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.5%だった。